

協同的探究学習研究会

令和5年10月13日（金）に、
2年1組で協同的探究学習研究会
を実施しました。志方中学校は、こ
れからの学びの方向である「主体
的・対話的で深い学び」の加古川市
パイロット校としてこのような研
究会を年間通して行っています。



従来の授業スタイルは、教師に教えても
らう学びがメインでしたが、これからは
自分から積極的に学ぶ姿勢を重視した学
習が大切になります。今回は、2年生の
国語科の授業で小説文「盆土産」を教材
に公開授業を行いました。ご指導いただ



く藤村宣之教授も早朝、東京から直
接、中学校まで指導に来られ、加古川
市教育委員会の担当者の方、加えて
市内小学校の先生方などたくさんの方





教育関係者が来られて実施することができました。2年1組の生徒は少し緊張気味でしたが、多くの生徒が手を挙げて発表し、深い課題にもしっかりと粘り強く考え、本質に迫るすばらしい考えを発表してくれました。

た。

今回のテーマは、「言葉の裏にあるさまざまな思いを感じる」こと。短い言葉の中に、感謝や悲しみや思い出など深いものを含んでいることを見事に読み取っていました。本当に素晴らしかったです。授業後には参観された多くの方がほめておられました。みなさん、本当によく頑張りました。事後の検討会でも、改めて志方中学校の生徒はすばらしいと藤村教授か



らも褒めていただきました。生徒のみんなの素晴らしい力をたくさん実感することができました。これからもさらにより学びを目指して志方中みんなまで頑張っていきましょう。